

情報検索の概要

- 1. 情報検索が対象とする情報
- 2. 情報検索の意味
- 3. 情報検索の特徴
- 4. 原文(1次情報)
- 5. 書誌事項
- 6. 情報検索に必要な要素
- 7. データベース
- 8. 情報検索システム
- 9. 検索課題の設定
- 10. 情報検索を利用した情報収集の目的

1. 情報検索が対象とする情報

- インターネット情報
 - 生活に役立つ情報は多いが信頼性に問題
- 信頼性における情報
 - ① 情報の作成者が明示してある. 著者
 - ② 著者の所属と所属する場所が特定できる. 所属
 - ③ 情報の発信日時が明示されてある. 出版年, 雑誌の巻号ページ
 - ④ 情報を伝達する出版物・メディアが特定できる. 書名, 雑誌名
 - ⑤ 情報の発信者と発信者の場所が特定できる. 出版社, 新聞社
 - ⑥ 情報が評価を受けている. 学術論文, 特許
- 有料データベース

2. 情報検索の意味

- Information retrieval
 - 情報を検索すること
 - 情報検索とは原文(1次情報)の存在する場所を見つけること
 - 情報収集とは原文(1次情報)を探し出し入手すること
- Information search
 - 情報を単に探すこと

3. 情報検索の特徴

- 検索するのは情報の情報受信者(利用者)
- 情報の発信者・著者は検索と無関係
 - 情報の通常の流れと異なる
- テキストによる検索
 - 情報はテキストが主体
 - 書誌事項あるいは抄録(2次情報)が検索対象

情報発信者

データベース
情報検索システム

情報受信者

著者

著作物

データベース

キーワード・質問式

検索結果

情報利用者

情報源

原文情報

図書、雑誌

図書館

OPAC(Online public access catalog)

1次情報

4. 原文(1次情報)

- 情報検索における情報とは原文(1次情報)
- 著者が自ら作成したオリジナル情報
- テキスト情報の場合は著者が作成した情報
 - 著作権法の著作物が代表的なもので独創性が含まれる
 - 思想又は感情を創作的に表現したものであつて、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するものをいう
- 1次情報が必要な時
 - 論文の論拠
 - 新しい価値の創造
 - 意思決定の判断材料

2次情報

- 1次情報を集計、加工したもの
 - 抄録誌(書誌事項)
 - データベースの主たる内容
 - 2次情報を加工したのは3次情報
 - 2次情報を集めて傾向等进行分析したもの
- 伝聞情報
 - 他人の情報を単に伝達した情報
 - Web情報に多い
 - 情報検索が本来対象とする情報ではない

4. 書誌事項

- キーワード検索の対象項目
- 情報を表現する基本的な項目
 - 著者
 - 所属
 - 表題
 - 抄録
 - 出版年月日
 - 雑誌・図書
 - 巻・号・ページ
 - 分類

インターネット(Web)情報の特徴

- ハイパーリンクにより即時に原文を確認できる
- 書誌事項がない
 - 情報の発信が自由
 - 不正確な情報が存在
 - 1次情報であるが伝聞の情報も多い
- 信頼性を見極めが必要
 - 著者が特定できるか
 - 1次情報といえるか(著者の創造性が認められるか)
 - 付帯情報が信頼できるか(ドメイン等)
- 情報検索では情報の1種類として扱う

5. 書誌事項

- 内容情報
 - 表題・抄録: アブストラクツ(what)
 - 知識
 - 情報
 - データ
- 付帯情報
 - 著者(who)
 - 時間(when)
 - 場所(where)
 - 分類(why) 著者の目的で検索者の目的ではない
- 情報の信頼性を推定できる

Web情報と書誌事項

- google
 - ページのタイトル・リンク先・最初の130字・ドメイン・ページサイズ
- 抄録
 - ページのタイトル・最初の130字
- 著者
 - 明確でない情報も多い
 - URLから推定
- 発行年月日
 - 今の情報
- 所属
 - URL・リンク先
 - [ハイパーリンク](#)

6.情報検索に必要な要素

1) データベース

- 書誌事項をコンピュータで処理可能にしたもの
- コンピュータを利用したテキスト情報の処理

2) 情報検索システム

- データベースをコンピュータで利用可にしたもの
- ネットワークを介した利用
- 検索エンジン
 - Google
 - Yahoo
- 商用データベース

3) 検索課題

- 情報の使用目的

7. データベース

- 朝日新聞記事データベース
 - 朝日新聞社
- 雑誌記事索引
 - 国立国会図書館
- 日本特許
 - 特許庁
- MEDLINE

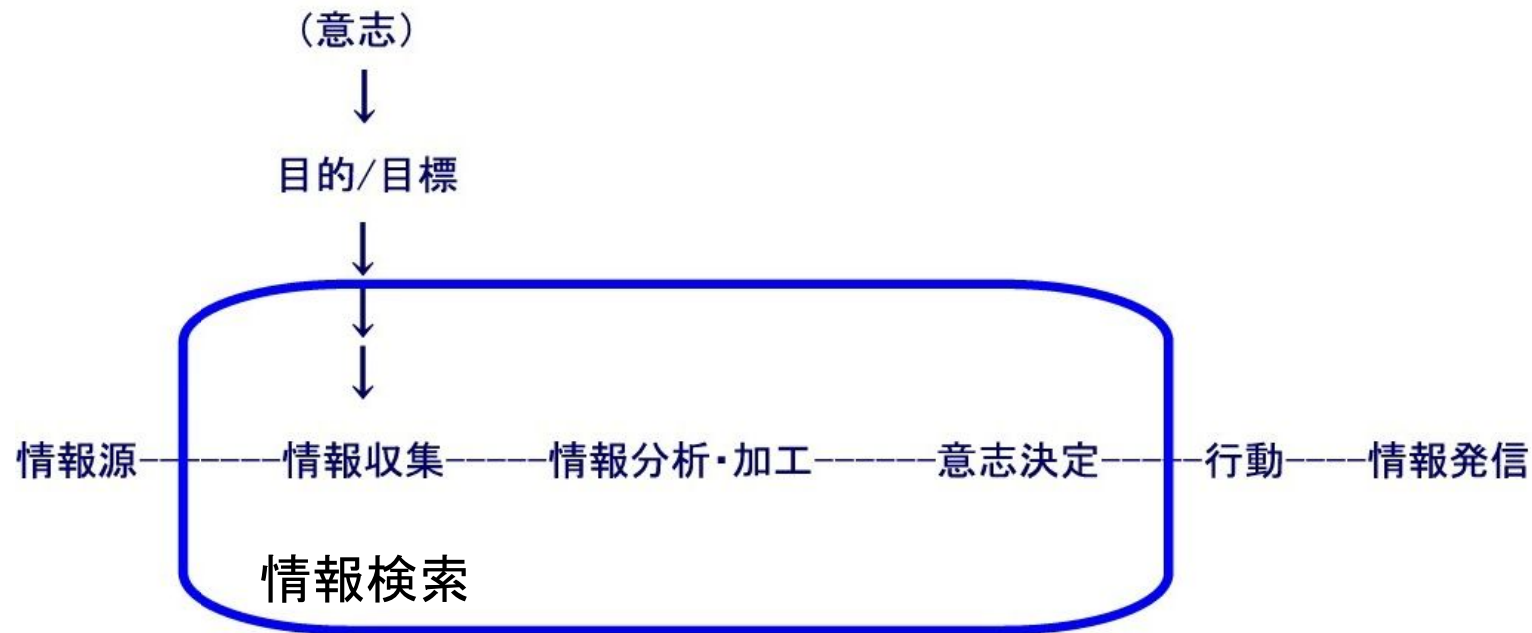
8. 情報検索システム

- 検索エンジン
 - Gogool、Yahoo
- 日経テレコン
 - 日経四紙
- 朝日DNA
 - 朝日新聞
- 日外Web
 - 雑誌記事索引
- NDL－OPAC 国立国会図書館蔵書検索
 - 日本で発行された図書・雑誌記事
- ProQuest
 - 主要な世界の専門誌・学会誌 原文情報を含む

9. 検索課題の設定

- 目的の明確化
- 目標の明確化
- 目的目標の文章化
- キーワードの選択
 - 表題・抄録に含まれる
- 情報の種類の決定
 - 知識、専門知識、最新情報、データ
- 検索対象期間の決定

情報の利用と情報の収集



10.情報検索を利用した 情報収集の目的

- ①多くの必要な情報を収集し、多くの**目的解決手段**を検討することにより、より正確な判断を行う
- ②判断をして行動を起こす前に過去の事例や知見などを収集し、スタートレベルを引き上げることにより、目的に早く到達する
- ③関連する情報を入手し、自己の知識に取り入れ、自己の知識レベルを向上させる
- ④**参考となる最新データ**を得ることにより競争を有利にする